

第2回日本音楽療法学会関東支部
都県別講習会(東京)開催のお知らせ

マインドフルネス、スピリチュアリティと音楽療法

日本音楽療法学会関東支部都県別講習会(東京)では、上記のテーマで講習会を開催します。講師に二俣泉先生をお迎えし、ご講義をお願いすることになりました。マインドフルネスとは「瞬間、瞬間立ち現われてくる体験に対して、今の瞬間、判断をせず、意図的に注意を払うことによって実現される気づき」のこと。近年では最新の複数の心理療法で用いられるようになってきました。今後、音楽療法の世界でも、マインドフルネスが重要な手法になっていく可能性が考えられます。この講習会では、体験ワークも交えながら、マインドフルネスについて学びます。さらに後半では、音楽療法とスピリチュアリティに関する講義と体験ワークも行います。

受講者には、学会関東支部から「資格認定・更新のためのポイント」が付与されます。

日時：2014年4月13日(日) 13:00~16:30

場所：日本福祉教育専門学校 高田校舎 245 教室

東京都豊島区高田 3-6-15

JR 山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩 7 分

高田校舎へのアクセス <http://www.nippku.ac.jp/access/go.html>

- 参加費：①日本音楽療法学会関東支部東京都正会員・学生会員：無料
②日本音楽療法学会関東支部他県正会員・学生会員：800 円
(①、②は 2013 年度の支部会費納入済みの正会員・学生会員)
③非会員・会費未納会員：1000 円 学生 500 円
※当日会場にてお支払い下さい。

主催：日本音楽療法学会関東支部都県別講習会(東京)実行委員会



講師プロフィールと講演内容

二俣 泉

国立音楽大学器楽学科(ヴァイオリン専攻)卒。同大学院修士課程(音楽教育学)修了。筑波大学大学院修士課程(障害児教育専攻)修了。ノードフ・ロビンズ音楽療法オーストラリア卒。現在、東邦音楽大学准教授。日本大学芸術学部非常勤講師。日本大学医学部兼任講師。日本音楽療法学会認定音楽療法士。同学会常任理事および広報委員会委員長。

著書:音楽で育てよう子どものコミュニケーション・スキル(共著・春秋社)、音楽療法士のためのABA入門(共著・春秋社)、音楽療法を知る(共編著・杏林書院)ほか。

講義概要

近年、マインドフルネスを活用した心理療法の研究・実践が広がっている。マインドフルネスは、本来は仏教の瞑想法がルーツであるが、1970年代に「マインドフルネスストレス低減法」という心理用法が開発され、さらに近年では、複数の最新のエヴィデンス・ベースの心理療法に活用され、目覚ましい成果を上げており、注目を集めている。

講義Ⅰでは、マインドフルネスとは何か、またその臨床応用について説明する。

講義Ⅱでは、音楽を用いたマインドフルネスを体験する方法であるRMT (Regulative Music Therapy 調整的音楽療法)、音楽を用いた内観法を紹介すると共に、音楽療法とスピリチュアリティとの関連について論ずる。

申込方法

参加ご希望の方は、以下を明記の上、tokyo@jmta-kanto.jp宛メールにてお申込み下さい。①氏名 ②参加枠：東京都在住会員(会員番号)・東京都以外会員(会員番号)・一般・学生のいずれか ③住所 ④電話番号 ⑤アドレス(なるべくパソコンのアドレスをお願いします。携帯アドレスの方は tokyo@jmta-kanto.jp を受信設定して下さい)

※申込受付開始：2014年2月17日(月)から (先着順で受付)

※定員：90名 定員になり次第締切りとさせていただきますので、支部HPをご確認下さい。

※詳細、変更がある場合は支部ホームページ <http://www.jmta-kanto.jp/index.html> に掲載いたしますので必ずご確認ください。

※参加申込み後2週間経って実行委員会からメール連絡が無い場合はご連絡下さい。

※受講証明書は当日配布いたします。

資格認定のポイント：2ポイント 資格更新のポイント：3ポイント